保証書とアフターサービスについて

● 保証書について

保証書は、PC-FXGAが故障したときの修理などの際に必要です。内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください(保証書に所定事項が記入されていない場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください)。

● アフターサービスについて

①故障の場合(修理のご相談・ご依頼)

万一故障が生じました場合は、お買い上げの販売店、あるいは同梱包のNECサービス・お客様相談窓口一覧表をご覧のうえ、お近くの窓口にお問い合わせください。

②PC-FXGAに関する技術的なお問い合わせ

PC-FXGAに関する技術的なお問い合わせは、下記サポートセンターにお問い合わせください。

「NEC PC-FXゲームアクセラレータ　PC-FXGAサポートセンター」

Tel.　(03)5232-6222　月～金(祝日除く)AM9：00～PM5：00

住所　〒108　東京都港区三田3-12-16 山光ビル4F

③製品のご案内・その他お問い合わせ

下記お客様ご相談センターにお問い合わせください。

Tel.　(03)3454-5111　月～金(祝日除く)AM9：00～PM5：00

★ご注意★

下記住所(森永プラザビル)は、上記のお問い合わせ先です。
お客様最寄りの修理ご依頼先(当社サービスステーション)等、ご不明の場合は、上記お客様ご相談センターにお問い合わせください。

NEC

PC-FXGA保証書

持込修理

(出張修理の場合出張費用は有料になります。)

形名	PC-FXGA
製造番号	5Z04223YA
保証期間	6ヵ月
★お買い上げ年月日	97年02月20日
★お客様 ご住所	〒　TEL
★お客様 ご芳名	ふりがな　様

(年齢　歳／男・女)

本書は、裏面の保証規定に従い無料修理を行うことをお約束するものです。

販売店：T.ZONE アップグレードギャラリー
(株)亜土電子工業
千代田区外神田1－5－7
TEL 03－3257－2655
FAX 03－3257－2676

★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合には直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

日本電気ホームエレクトロニクス株式会社
〒103　東京都港区芝五丁目33番1号(森永プラザビル)
TEL　(03)3454－5111

78928371

NEC

ゲームアクセラレータボード

PC-FXGA

取扱説明書

このたびは、PC-FXGAをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用の前に必ず、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、本書は大切に保存し、いつでも見られるように保管してください。

PC-FXGAは、PC-9800シリーズの汎用拡張スロットに装着し、本ボード用に続々登場予定の専用ツールソフトを使用することで、"テレビゲーム機のソフトウェア制作"、"コンピュータグラフィックスアニメーション制作"と言ったクリエイティブな遊びをお楽しみいただけます。もちろん、PC-FX用として市販されていますゲームソフト等のCD-ROMソフトもお楽しみいただけます。

ご注意

・本製品は、32ビットテレビゲーム機「PC-FX」がサポートする音楽CD、CD-Gおよびフォトcd再生機能には対応しておりません。また、同機が装備しているスロット(バックアップメモリ増設スロット/機能拡張スロット/メインメモリ増設スロット)を使用した周辺装置には対応しておりません。

・本製品は32ビットテレビゲーム機「PC-FX」が内蔵している半導体を使ったバックアップメモリ機能を、パーソナルコンピュータのフロッピィディスクまたはハードディスクを使った方式に変更しています。

Microsoft、MS、MS-DOSは、米国Microsoft社の登録商標です。
Windowsは、米国Microsoft社の商標です。
i486は米国インテル社の商標です。
フォトCDシンボルはコダック社の商標です。

ご注意

(1)本製品(ソフトウエアを含む)は、日本国内向け仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。従いまして、日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し日本国外での保守サービスおよび技術サポート等は行っておりません。
(2)本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されております。
(3)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
(4)本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたらご連絡ください。なお、お問い合わせ先は巻末をご覧ください。
(5)運用した結果の影響につきましては、当社では(4)項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
(6)乱丁・落丁はお取り替えいたします。

PC-FXGA

ご使用になる前に

● フロッピィディスクを２枚用意してください

本製品をご使用になるためには、インストールディスクのバックアップ用とバックアップメモリファイル作成用の２枚のフロッピィディスクが必要になります。ＭＳ－ＤＯＳで初期化されたフロッピィディスク（１Ｍバイトもしくは1.44Ｍバイトに初期化されたもの）を２枚用意してください。
本製品の初期設定では、ゲームのパスワードやハイスコアなどゲームデータのセーブ（保存）をパーソナルコンピュータのフロッピィディスクに行います。ゲームデータはパーソナルコンピュータのハードディスクにもセーブ（保存）可能ですが、一番初めにバックアップメモリファイルを作成する際に空きフロッピィディスクが必要です（なお、ハードディスクにセーブするしかたについては20ページの「ハードディスクにセーブするには」をご覧ください）。
フロッピィディスクをセットせずにスタートするとゲームが始められなかったりパスワードやゲームデータをセーブできない場合があります。

● 本製品を安全にお使いいただくために

下記ご注意は、本製品を安全に正しくお使いいただき、お客様への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。

⚠警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

故障したままの使用はしない

電源プラグをコンセントから抜く

●万一、煙が出ている・変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
すぐにパーソナルコンピュータ本体、周辺機器の電源スイッチを切り、それらの電源プラグ、およびＡＣアダプタをコンセントから抜いてください。

すぐ修理依頼を

●故障して変なにおいがするなどの異常を感じたら販売店に修理を依頼してください。危険ですからお客様による修理は絶対におやめください。

機器を分解・改造しない

分解禁止　改造禁止

●この機器を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。

専用品以外のＡＣアダプタを使用しない

専用品以外のＡＣアダプタ使用禁止

●ＡＣアダプタはこの機器の専用品以外のものを使用しないでください。また、他の機器に使用しないでください。誤った使い方をすると、電圧・電源容量・寸法等の違いにより、火災・けがの原因となります。

使用直後は取り付け／取り外ししない

やけど注意　電源プラグをコンセントから抜く　感電注意

●本製品は使用直後は、搭載部品が熱くなっています。手を触れるとやけどをするおそれがあります。本製品の取り付け／取り外しをする場合は、パーソナルコンピュータの電源スイッチをオフにし、電源プラグ、およびＡＣアダプタをコンセントから抜いて、部品の温度が下がったことを確認してから行ってください。

取り付け／取り外しは確実に

電源プラグをコンセントから抜く　感電注意　指はさみ注意

●本製品の取り付け／取り外しをする場合には、必ず電源プラグ、およびＡＣアダプタをコンセントから抜いてください。電源プラグ、およびＡＣアダプタがコンセントに接続されたまま、本製品の取り付け／取り外しをすると、感電の原因となります。
●本製品の取り付け／取り外しをする場合は、指をはさんだり、ぶつけたりしないように注意してください。
●本製品に触れる際、本製品のとがった部分等でけがをしないように注意してください。

⚠注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

プロジェクションテレビ（スクリーン投射方式テレビ）には接続しない

プロジェクションテレビには接続しない

●本製品とプロジェクションテレビ（スクリーン投射方式テレビ）を接続すると残像現象（画像やけ）が発生しますので接続しないでください。

音量を下げてから電源を入れる

電源を入れる前に音量を下げる

●電源を入れる前にはテレビなどの音量を最小にしてください。
突然大きな音が出て聴力障害の原因となることがあります。

健康に関するご注意

ご注意を守ってご使用を

●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、光の点滅を受けたりしているときに、一時的に筋肉のけいれんや、意識の喪失などの症状が現われるという例が報告されています。
こうした症状を経験したことのある方は、テレビゲームをする前に必ず医師に相談してください。また、テレビゲームをしていてこのような症状が起きた場合には、すぐにゲームをやめ、医師の診察を受けてください。
●長時間ゲームを続ける場合は健康のため、１時間ごとに15分程度の休憩をとってください。
●ゲーム中に、手や腕など身体に異常を感じたときは、ゲームを中止してください。ゲームを中止しても身体の異常が回復しない場合は医師の診察を受けてください。
●疲れているときや睡眠不足のときは、ご使用を避けてください。
●部屋を明るくし、テレビ画面からできるだけ離れてゲームをしてください。
以上の注意を怠った場合、長期障害など身体を悪化させる原因となることがあります。

※その他、安全上のご注意については、ご使用のパーソナルコンピュータやテレビ等の取扱説明書をご覧ください。

絵表示の例

感電注意

△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中には具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

分解禁止

⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

電源プラグをコンセントから抜く

●記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグおよびＡＣアダプタをコンセントから抜く）が描かれています。

この取扱説明書は、本製品をパーソナルコンピュータにセットする手順、本製品を使ってPC-FX用CD-ROMソフトウェアをお楽しみいただく前に必要な作業の手順、内蔵ファイルメンテナンス機能の使い方について説明しています。
なお、本製品に同梱されています「PC-FXGA専用CD-ROM」、「アマチュア提供CD-ROM」の各ソフトウェアを使うためには、各ソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

目　次

PC-FX専用CD-ROMソフトウェアの動作環境 …1
セットの構成……………………………………2
接続のしかた……………………………………3
　ケーブルの接続例……………………………5
PC-FX専用CD-ROMソフトウェアの使用法……8
　インストール …………………………………8
　バックアップメモリファイルの作成 …………9
　PC-FXGAのスタート ………………………10
ファイルメンテナンス機能について……………13
　バックアップメモリファイルの初期化 ………13
　ファイルメンテナンス …………………………15
　アイコンの機能について………………………17
CanBeシリーズでDOSプロンプトを表示させるには ……18
ハードディスクにセーブするには………………20
エラーメッセージ一覧……………………………21
故障かなと思ったら………………………………22
仕様/定格 …………………………………………23

電波障害自主規制について
本装置は、第二種情報装置(住宅地域またはその隣接した地域において使用されるべき情報装置)で、住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等、電波障害自主規制協議会(VCCI)基準に適合しております。
しかし、本装置をラジオ、テレビジョン受信機等に近接してご使用になりますと受信障害の原因となることがあります。
本書に従って正しい取り扱いをしてください。

PC-FX専用CD-ROMソフトウェアの動作環境

本製品でPC-FX用のCD-ROMソフトウェアを再生するためには以下の動作環境が必要です。なお、その他のソフトウェアの動作環境については、各ソフトウェアの取扱説明書等をご参照ください。

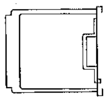
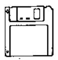
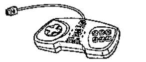
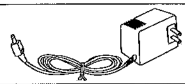
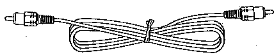
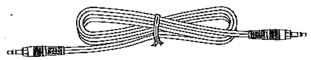
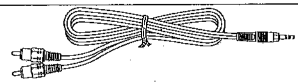
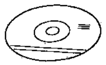
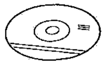
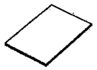
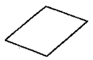
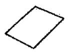
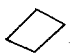
対応機種	PC-9800シリーズ(CPUにi486™SX33MHz以上を搭載したもの)
ハードディスク容量	200Kバイト以上の空きエリア
CD-ROM	データ転送速度が300Kバイト/sec以上のもの(2倍速以上) ただし、ファイルスロット接続タイプは除く
SCSIボード	PC-9801-92、PC-9821-E10または同等品 (既にSCSIボードが内蔵されているPC-9800シリーズもあります)
ディスプレイ	ビデオ入力端子、Sビデオ入力端子付きのテレビ、またはディスプレイ CanBeシリーズ(PC-9821Cb、Cx、Cf、Cb2、Cx2)では、CanBeシリーズのディスプレイでご使用できます。(ただし、PC-9821Cb2/B、Cx2/S15B、Cx2/S17Bは除く)
対応OS	日本語MS-DOS　Ver. 3.3以上 日本語MS-DOS　CD-ROM　Extensions　Ver. 2.2以上

ご注意

・本製品は電源容量確保のため拡張スロットを2スロット使用しますので、本製品を装着するスロットの他に、さらに1スロットを空けてご使用ください。ただし、PC-9821Cb、Cb2は1スロットですがご使用になれます。
・Microsoft Windowsには対応しておりません。
・外付けCD-ROMドライブをご使用になるときは、PC-9801-92またはPC-9821-E10 SCSIインタフェースボードが必要です。また、本製品をご使用になるにはSCSIインタフェースボードの設定をCPU転送モードにし、さらにCD-ROMドライブの設定をSCSI1モードに設定する必要があります。設定内容につきましては、SCSIインタフェースボードおよびCD-ROMドライブのユーザーズマニュアルをご覧ください。
・PC-H98シリーズには対応しておりません。
・外付けCD-ROMドライブをご使用になるときは、CD-ROMドライブを使用可能な状態にするため、日本語MS-DOS CD-ROM Extensions(MSCDEX.EXE)がハードディスクにインストールされている必要があります。CD-ROM Extensionsのインストール方法は、CD-ROM Extensionsに添付されているインストールガイドをご覧ください。
・PC-9821Cb2/B、Cx2/S15B、Cx2/S17Bをご使用の方は、ビデオ入力端子、または、Sビデオ入力端子付きのテレビをご使用いただくか、該当機種用に別売されています「TVチューナ/ビデオキャプチャボード(PC-9821CB2-B03)」をお買い求めのうえ、ご使用ください。なお、上記「TVチューナ/ビデオキャプチャボード(PC-9821CB2-B03)」をご使用になりますと、PC-9821Cb2/BはPC-9821Cb2と、PC-9821Cx2/S15B、Cx2/S17BはPC-9821Cx2とそれぞれ同等の機能になりますので、以降PC-9821Cb2およびPC-9821Cx2と読みかえて本書をご覧ください。
・PC-FXのソフトウェアの種類によっては、映像または音声で一部動作速度が遅くなる場合があります。
・NEC純正品を対象としており、他社のハードウェア、ソフトウェアについては動作確認をしておりません

セットの構成

お買いあげいただきました本製品は、次の(部品)13点により構成されております。ご確認ください。
万一不足の品がありましたら、恐れ入りますが、お買い上げの販売店またはＮＥＣサービス窓口(添付のＮＥＣサービス・お客様相談窓口一覧表参照)にご連絡ください。

項番	製品名	備考・形状	数量
1	ゲームアクセラレータボード本体 (PC-FXGA)		1
2	インストールディスク	 3.5インチ	1
3	PC-FX専用パッド(FX-PAD)		1
4	ACアダプタ(PPAD-1)		1
5	VIDEOケーブル		1
6	AUDIOケーブル1		1
7	AUDIOケーブル2		1
8	PC-FXGA専用CD-ROM		1
9	アマチュア提供CD-ROM		1
10	取扱説明書(保証書)		1
11	NECサービス・お客様相談窓口一覧表		1
12	お客様登録カード		1
13	PC-FXGA修理ご依頼シート		1

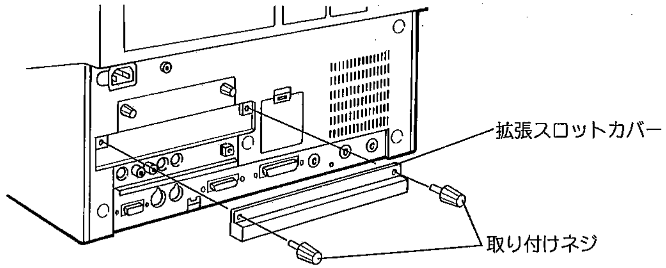
※パッドが２個必要なときは、別売のパッド(形名：FX-PAD)をお買い求めください。

接続のしかた

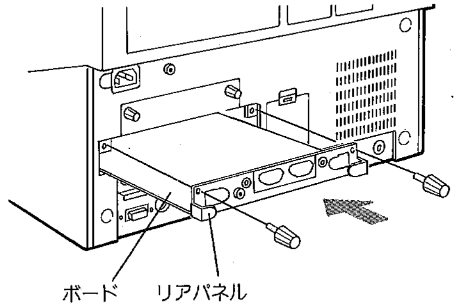
本製品をパーソナルコンピュータの拡張スロットに取り付けるには、以下の手順に従って行ってください。

● 取り付け方法

①パーソナルコンピュータ本体、周辺機器(ディスプレイ等)の電源スイッチをオフにし、それら機器の電源ケーブルのプラグをコンセントから抜きます。
②パーソナルコンピュータ本体背面の拡張スロットカバーの取り付けネジをはずし、拡張スロットカバーを取り外します。



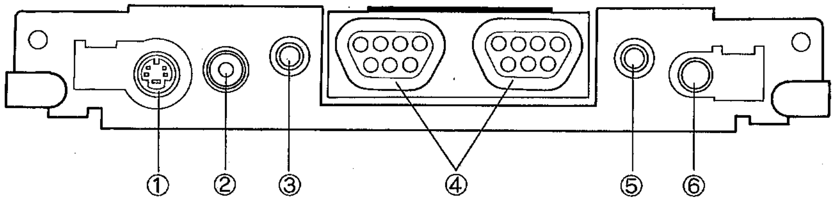
③図に示すように、拡張スロットのガイドラインの溝に本ボードの側面を合わせて挿入していき、最後にしっかりと押し込みます。



④ボードを軽く引いて、抜けないことを確認してください。
⑤取り外した拡張スロットカバーの取り付けネジでボードのリアパネルをしっかりと拡張スロットに固定してください。

ご注意
- 取り付けネジで固定しないと誤動作の原因になります。
- 取り外した拡張スロットカバーはなくさないよう、大切に保管してください。
- PC-9821Cb、Cb2以外は電源容量確保のため、本製品を装着するスロットの他に更に1スロットを空けてご使用ください。

● 各部の名称と機能



①S-VIDEO OUT端子
テレビ、ディスプレイ、またはＣａｎＢｅシリーズ（ＰＣ-9821Ｃｂ、Ｃｘ、Ｃｆ、Ｃｂ2、Ｃｘ２）に内蔵のＴＶチューナーボードのＳビデオ入力端子に接続します。
接続には市販のＳ映像コードをお買い求めください。

②VIDEO OUT端子
テレビ、ディスプレイ、またはＣａｎＢｅシリーズ（ＰＣ-9821Ｃｂ、Ｃｘ、Ｃｆ、Ｃｂ2、Ｃｘ２）に内蔵のＴＶチューナーボードのビデオ入力端子に接続します。
接続には付属のＶＩＤＥＯケーブルを使用します。

③AUDIO OUT端子
テレビ、ディスプレイの音声入力端子に接続します。
接続には付属のＡＵＤＩＯケーブル１を使用します。
ＰＣ-9821Ｃｂ/Ｃｘ/ＣｆのＴＶチューナーをお使いのときは、接続にはパーソナルコンピュータ付属のＴＶチューナー用音声入力変換ケーブルをご使用ください。

ご注意
・ＣａｎＢｅシリーズなどのＣＤ-ＲＯＭ内蔵モデルではＴＶチューナーボードまたは、パーソナルコンピュータに音声を入力した場合、ゲームなどのＣＤ-ＤＡ音声（ＣＤ-ＲＯＭユニット内でアナログ音声に変換された音声）再生時に一部音声が制作者の意図した音量、バランスで再生されないことがあります。その場合は、市販のステレオアンプなどに接続してください。

④PAD1、PAD2端子
付属のパッドを接続します。
パッドを１個使用するときはＰＡＤ１端子に接続してください。
パッドが２個必要なときは、別売のパッド（形名：ＦＸ-ＰＡＤ）をお買い求めください。

⑤AUDIO IN端子
外付けＣＤ-ＲＯＭユニットをお使いの場合はＣＤ-ＲＯＭユニットのヘッドホン端子に、また、ＣａｎＢｅシリーズをお使いの場合はパーソナルコンピュータのＳＴＥＲＥＯ　ＬＩＮＥ　ＯＵＴ端子に接続します。
接続には付属のＡＵＤＩＯケーブル２を使用します。

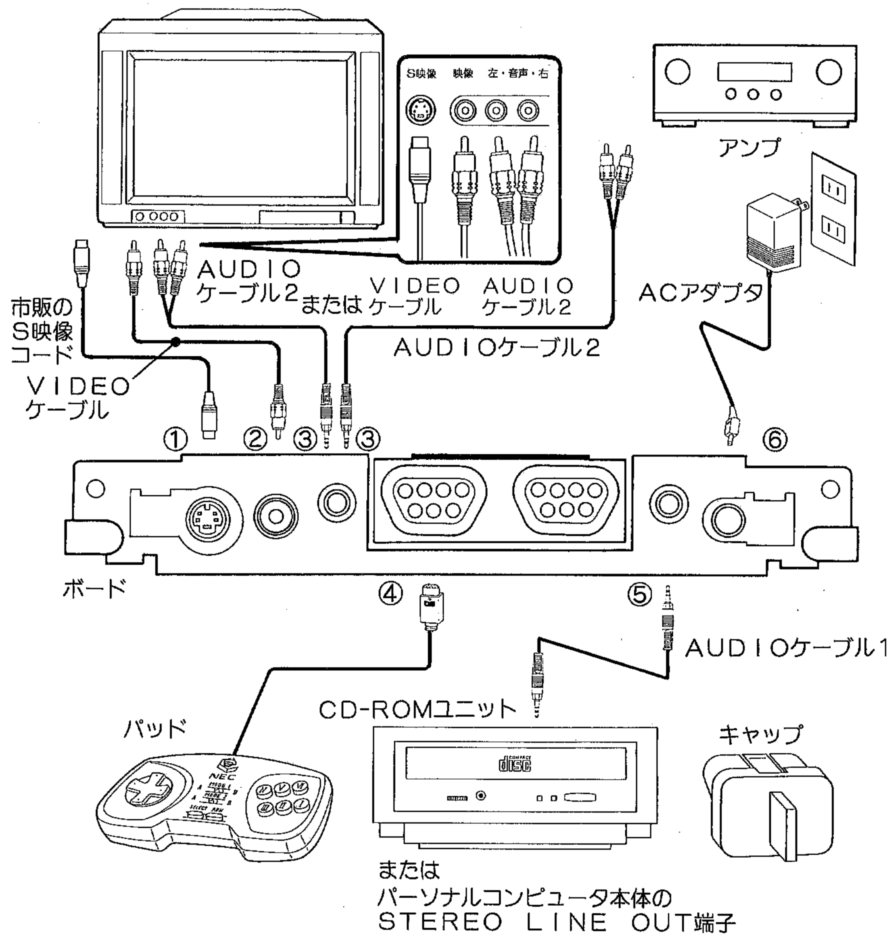
⑥DC IN 13.5V端子
付属のＡＣアダプタ（ＰＰＡＤ-１）を接続します。

ご注意
・ＤＣ ＩＮ 13.5Ｖ端子へは必ず付属のＡＣアダプタを接続してください。

ケーブルの接続例

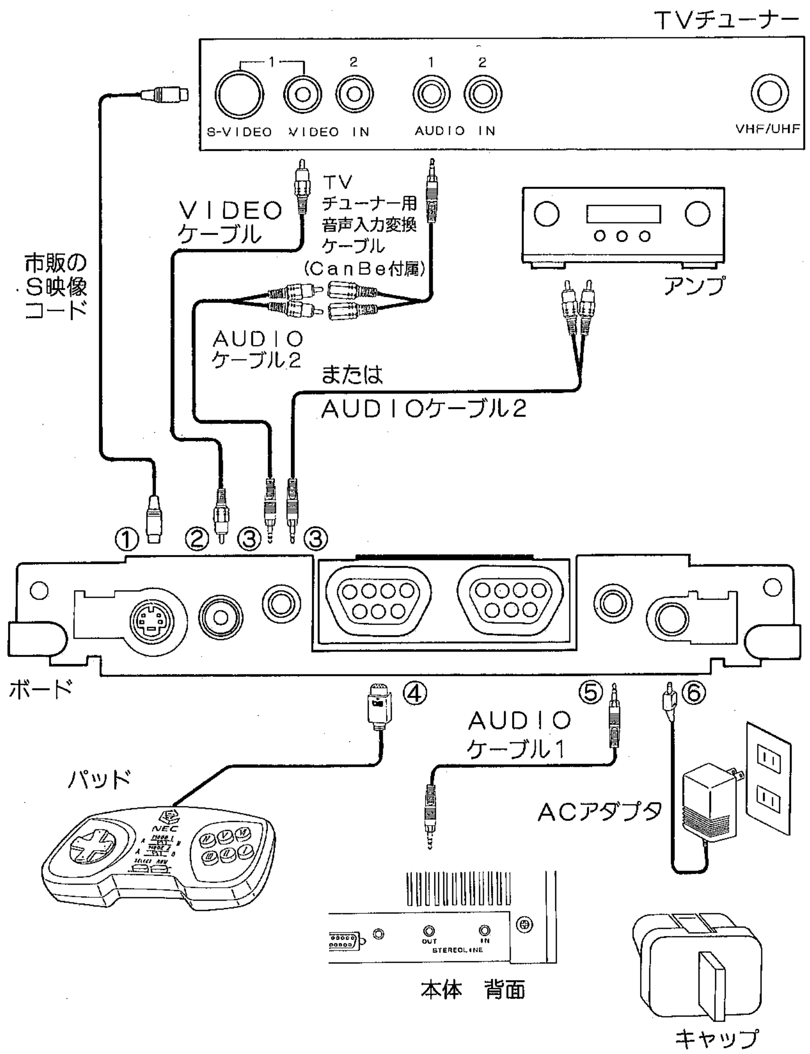
ケーブルの接続は、必ずパーソナルコンピュータ本体および周辺機器の電源スイッチをオフにし、それら機器の電源プラグをコンセントから抜いて接続してください。

● PC-9821Cb/Cx/Cf/Cb2/Cx2以外のPC-9800シリーズで使用する場合



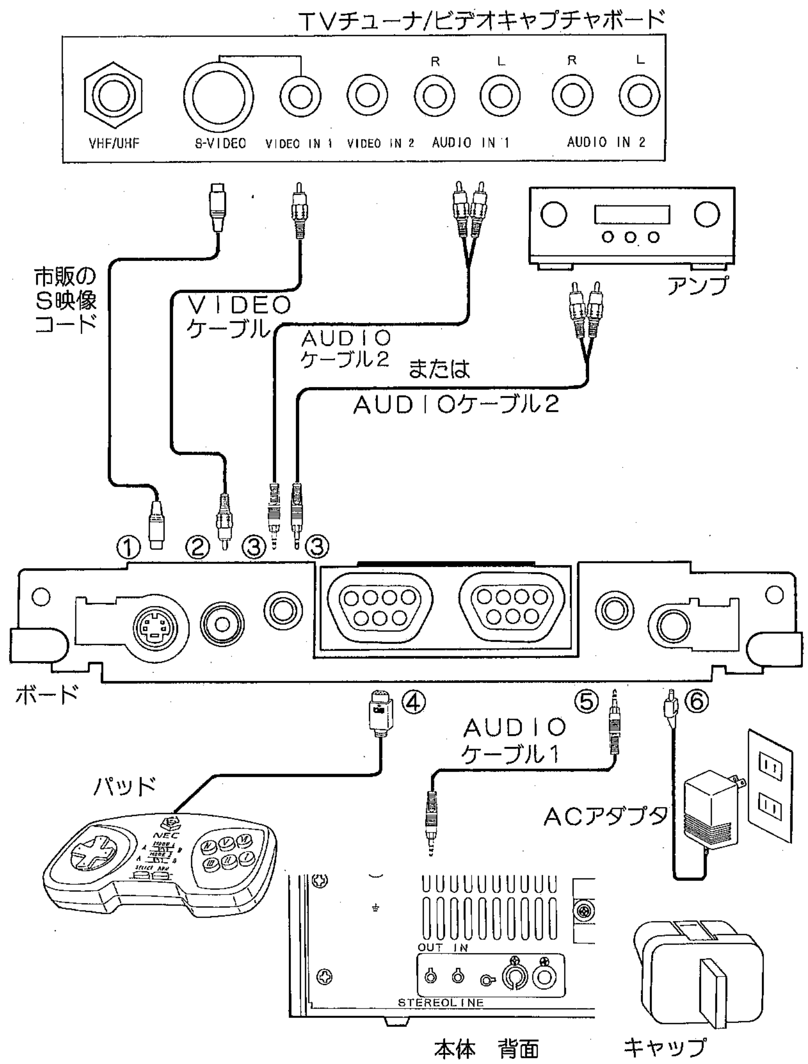
ご注意
・本製品とプロジェクションテレビ（スクリーン投射方式テレビ）を接続すると残像現象（画面やけ）が発生しますので接続しないでください。
・パッドを１個でご使用になる場合は、ＰＡＤ１端子に接続し、ＰＡＤ２端子には必ず付属のキャップを接続してください。

● PC-9821Cb／Cx／Cfで使用する場合



ご注意
・本製品とプロジェクションテレビ(スクリーン投射方式テレビ)を接続すると残像現象(画面やけ)が発生しますので接続しないでください。
・パッドを1個でご使用になる場合は、PAD1端子に接続し、PAD2端子には必ず付属のキャップを接続してください。

● PC-9821Cb2／Cx2で使用する場合



ご注意
・本製品とプロジェクションテレビ(スクリーン投射方式テレビ)を接続すると残像現象(画面やけ)が発生しますので接続しないでください。
・パッドを1個でご使用になる場合は、PAD1端子に接続し、PAD2端子には必ず付属のキャップを接続してください。

PC-FX専用CD-ROMソフトウェアの使用法

本製品を使ってPC-FX専用CD-ROMソフトウェアをお楽しみいただく前に、以下の作業が必要です。各項目の説明をよくお読みの上、作業を行ってください。

・インストール
　インストールディスクのプログラムをハードディスクにインストールします。
・バックアップメモリファイルの作成
・PC-FXGAのスタート

インストール

● インストールディスクのバックアップ

インストールする前に「インストールディスク」のバックアップ作業を行ってください。

①空きフロッピィディスクを１枚用意してください。
②用意したフロッピィディスクをMS-DOSのFORMATコマンドを使用して初期化してください。
③②で用意した初期化済みディスクにMS-DOSのDISKCOPYコマンドを使用して、インストールディスクのバックアップディスクを作成してください。

ご注意
・バックアップ後は、バックアップしたフロッピィディスクをインストールディスクとして使用します。
・添付の「インストールディスク」は保存用ディスクとして大切に保管してください。
・FORMAT、DISKCOPYの操作に関しては、MS-DOSの取扱説明書を参照してください。

● インストールのしかた

ここでは、Aドライブ：MS-DOSがインストールされている固定ディスク
　　　　　Cドライブ：フロッピィディスクドライブ
として説明します。実際のドライブ構成が異なる場合には、実際に使用しているドライブ名に置き換えて実行してください。

①パーソナルコンピュータ本体を起動します。

ご注意
・本製品を使用するためには、CD-ROMドライブが使えるようにCONFIG.SYSとAUTOEXEC.BATを設定する必要があります。設定内容につきましては、パーソナルコンピュータ本体の取扱説明書をご覧になって設定してください。

②MS-DOSのコマンドプロンプト（A>）画面にしてください。

ご注意
・CanBeシリーズで本製品をお使いの場合は、システムセットアップメニューの動作環境設定画面で「起動モード」を〔テキスト起動モード〕にしてMS-DOSのコマンドプロンプト画面にしてください（☞18ページ）。
・WindowsのMS-DOSプロンプトでは、実行できません。

③Cドライブにバックアップしたインストールディスクをセットしてください。
④カレントドライブをCドライブに変更してください。

〈補足〉カレントドライブ：複数あるドライブのうちで、現在オペレーティングシステムが使用しているドライブのことです。

⑤INSTALL.EXEと入力し実行してください。後は、画面の指示に従い実行してください。

```
A>                  ──②
A>C:                ──④
C>INSTALL.EXE       ──⑤
```

バックアップメモリファイルの作成

● バックアップ機能について

本製品はゲームのパスワードやハイスコアなどのゲームのデータをセーブ（保存）するためにパーソナルコンピュータのフロッピィディスクまたは、ハードディスクを使用します。フロッピィディスクまたは、ハードディスクにはバックアップメモリファイルとして32ビットテレビゲーム機「PC-FX」に内蔵されているバックアップメモリの代わりをするファイル（PCFXBACK.RAM）と、同製品用に別売しています「PC-FXバックアップメモリバック」（FX-BMP）の代わりをするファイル（PCFXCARD.RAM）の２つのファイルを作成します。
初期設定では、フロッピィディスクにバックアップメモリファイルを作成しますので、以下の手順に従って、フロッピィディスクにバックアップメモリファイルを作成してください。なお、ハードディスクにセーブするしかたについては、20ページの「ハードディスクにセーブするには」をご覧ください。

● フロッピィディスクにバックアップメモリファイルを作成するには

①空きフロッピィディスクを１枚用意してください。
②用意したフロッピィディスクをMS-DOSのFORMATコマンドを使用して初期化してください。
③FXGA.EXEを実行すると、自動的にバックアップメモリファイルを作成します。

PC-FXGAのスタート

● スタートするには

①ACアダプタを接続します。
②パーソナルコンピュータの電源スイッチをオンにします。
③MS-DOSのコマンドプロンプト(A>)画面にし、インストールしたディレクトリをカレントディレクトリにします。
(例)　PCFXディレクトリにインストールした場合
CD␣PCFX⏎　と入力します。
└→インストールしたディレクトリ名

〈補足〉カレントディレクトリ：ディレクトリの階層構造の中でディレクトリの移動によってたどり着いた現在のディレクトリのことです。

④バックアップメモリファイルセーブ用フロッピィディスクをセットします。

《PC-9821Cb/Cx/Cfでビデオ入力を使用する場合》
⑤FXGA．EXE␣/Mを実行します。
⑥パーソナルコンピュータ画面から自動的にPC-FXの画面に切り替わります。

《PC-9821Cb/Cx/CfでS-ビデオ入力を使用する場合》
⑤FXGA．EXE␣/M␣/VSを実行します。
⑥パーソナルコンピュータ画面から自動的にPC-FXの画面に切り替わります。

《PC-9821Cb2/Cx2でビデオ入力を使用する場合》
⑤FXGA．EXE␣/M2を実行します。
⑥パーソナルコンピュータ画面から自動的にPC-FXの画面に切り替わります。

《PC-9821Cb2/Cx2でS-ビデオ入力を使用する場合》
⑤FXGA．EXE␣/M2␣/VSを実行します。
⑥パーソナルコンピュータ画面から自動的にPC-FXの画面に切り替わります。

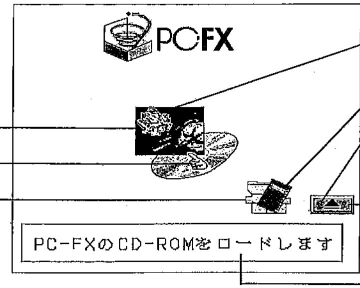
《その他のPC-9800シリーズの場合》
⑤FXGA．EXEを実行します。
⑥VIDEO　OUT端子に接続のビデオ画面に画像が出力されます。

ご注意
・パーソナルコンピュータによっては、画面の切り替わりに多少時間がかかるものがあります。
・CanBeシリーズ(PC-9821Cb、Cx、Cf、Cb2、Cx2)でご使用になる場合は、TVチューナーボードが装着されていることをご確認ください。装着されていない場合、CanBeシリーズのディスプレイには表示されません。
・バックアップメモリファイルセーブ用フロッピィディスクを使用する場合は、12ページの「使い終わったら」の操作を行い終えるまでフロッピィディスクを交換しないでください。
・FXGA．EXEを起動後、正常に動作しない場合は、ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。21ページの「エラーメッセージ一覧」をご覧ください。

⑦初期画面("NECロゴ"と"RUNボタンを押してください"が表示されています)が表示されますので、RUNボタンを押してください。
⑧CD-ROMユニットに、PC-FX専用(またはPC-FXGA専用)CD-ROMをセットしてメインメニューで機能を選んでください。

● メインメニューについて

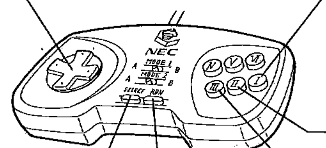
本製品をスタートしたとき、各ソフトを終了したときには次のメインメニューが表示されます。



「ゲーム」、「ディスクの交換」、「ファイルメンテナンス」を行う場合には、次の操作方法に従って機能を選択します。

●操作方法

①方向キーでカーソル(　)を移動させ、実行する機能のアイコンに重ねる。
②アイコンの機能を確認し、Ⅰボタンを押す。選択したアイコンの機能が実行されます。



以下のボタンによっても操作できます。
SELECTボタン――押すたびに、カーソルがアイコン上を順次移動します。
RUNボタン――カーソルのあるアイコンを実行します(Ⅰボタンと同じ)。
Ⅱボタン＋方向キー――方向キーで指定した方向にあるアイコンにカーソルがジャンプします。
Ⅲボタン＋方向キー――カーソルが通常より速く移動します。

● ディスクを交換するには

ゲームディスクを交換する場合には、次の手順で行います。

①ゲームを終了します。
　メインメニューに戻ります。
　＊ゲームの終了のしかたについてはゲームの操作説明書をご覧ください。
②メインメニューのディスク交換アイコンを選択します。
③かえたいディスクと交換し、ディスク交換アイコンを再び選択します。
④方向キーでカーソルを移動させ実行する機能のアイコンに重ねⅠボタンを押してください。

● 使い終ったら

①各ソフトを終了し、メインメニュー画面に戻します。
②ディスク交換アイコンを選択し、ディスクを取り出します。
③ディスク交換アイコンを選択し、トレイを閉めます。
④パーソナルコンピュータ本体の[ESC]キーを１秒以上押し続けてください。
　MS-DOSのコマンドプロンプト(A>)に戻ります。

〈補足〉　テレビ、ディスプレイのビデオ入力端子またはSビデオ入力端子に接続していた場合、テレビ、ディスプレイ画面には、“RUNボタンを押してください”との表示が残りますが、既にFXGA．EXEの実行は終了しているため、RUNボタンを押しても、再スタートはできません。PC-FXGAを再度スタートさせる場合、10ページの「スタートするには」の⑤以降の操作が必要です。
終了させるには続けて以下の操作をしてください。

⑤バックアップメモリファイルセーブ用フロッピィディスクを取り出します。
⑥パーソナルコンピュータ本体の電源スイッチをオフにします。

ご注意　・長時間、本製品を使用しないときは、必ずACアダプタを抜いておいてください。

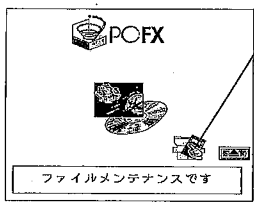
ファイルメンテナンス機能について

バックアップメモリファイルの初期化

実際にゲームデータをセーブ(保存)するためには、あらかじめ確保されたバックアップメモリファイルを初期化する必要があります。また、ゲームデータがセーブされた後でも、バックアップメモリファイル内のすべてのデータを消したい時などに行います。

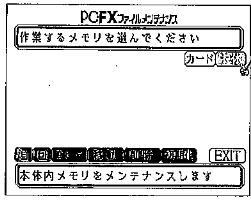
ご注意　・すでにデータがセーブされているときに「初期化」を行うと、セーブされているデータがすべて消えますのでご注意ください。

《「初期化」の操作》



①メインメニュー画面(☞11ページ)から「ファイルメンテナンス」を選択します。

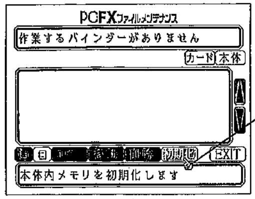
＊パッドの方向キーでカーソル( )を移動して、パッドのⅠボタンを押します。以下の画面選択においても操作は同じです。



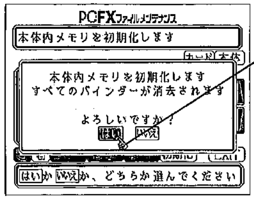
②[本体]または[カード]を選択する。

・[本体]……32ビットテレビゲーム機「PC-FX」に内蔵されているバックアップメモリ(32Kバイト)の代わりをするファイル(PCFXBACK．RAM)を示します。

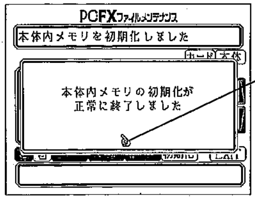
・[カード]……32ビットテレビゲーム機「PC-FX」用に別売している「PC-FXバックアップメモリパック」(FX-BMP)(128Kバイト)の代わりをするファイル(PCFXCARD．RAM)を示します。



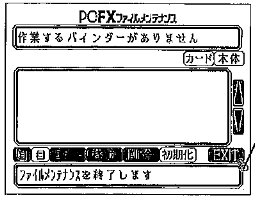
③ 初期化 を選択する。



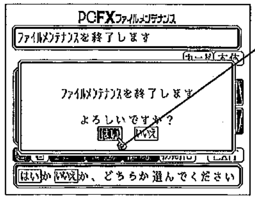
④ はい を選択する。



⑤正常に初期化されると、メッセージが約１秒間表示されます。



⑥ EXIT を選択する。



⑦ はい を選択する。

⑧メインメニューに戻ります。

ファイルメンテナンス

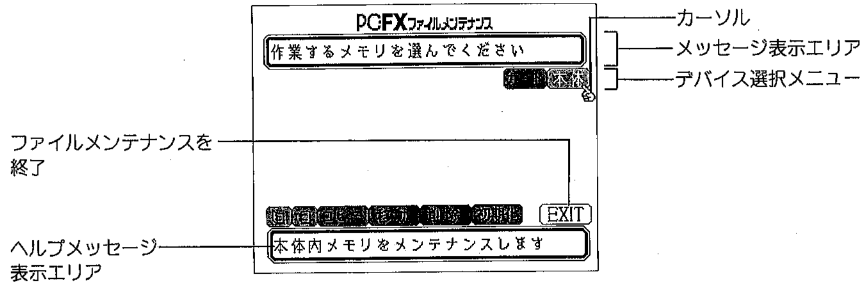
● ファイルメンテナンスについて

バックアップ機能によってセーブしたゲームのデータを整理します。
本体 と カード の間でのデータのコピーや移動、不要になったデータの削除およびバックアップファイルの初期化を行います。

● ファイルメンテナンス画面

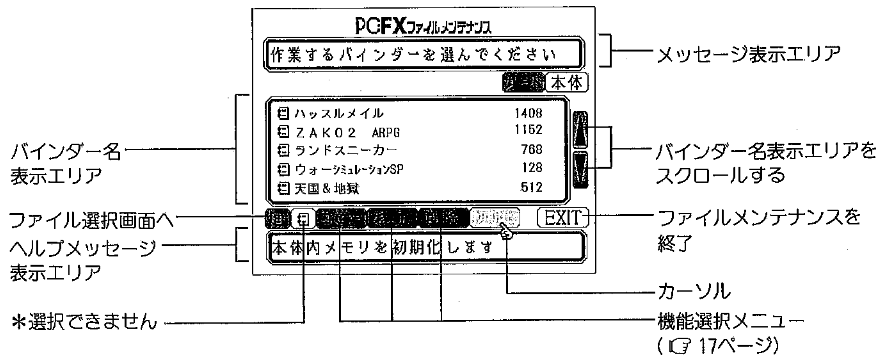
メインメニューで「ファイルメンテナンス」を選択すると、デバイス選択画面（下図）が表示されます。 ☞ メインメニューについて……11ページ

《デバイス選択画面》……作業するデバイスを選択します。



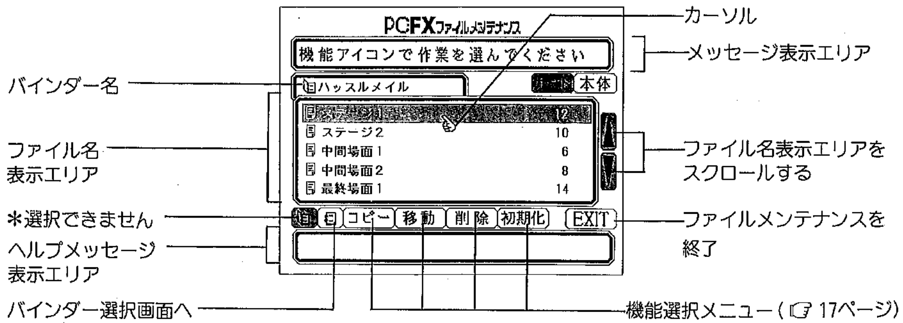
デバイスを選択すると、バインダー選択画面（下図）が表示されます。

《バインダー選択画面》……作業するバインダーおよび実行する機能を選択します。
パッドのⅡボタンを押すと、デバイス選択画面に戻ります。



バインダーを選択して 🗎 を選択すると、次のファイル選択画面（次ページの上段図）が表示されます。
＊複数のバインダーを選択している場合、最後に選択したバインダー内のファイル選択画面が表示されます。

《ファイル選択画面》……作業するファイルおよび実行する機能を選択します。
パッドのⅡボタンを押すと、バインダー選択画面に戻ります。

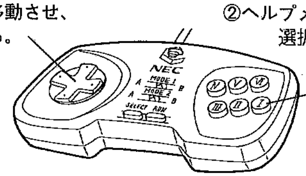


ご注意
・ゲームデータがセーブされていないと、バインダー名、ファイル名は表示されません。
・バインダー名、ファイル名については、各ゲームの操作説明書をご覧ください。

● 機能実行の方法

《アイコンの機能を実行する》
画面上の ［⊟］ や ［コピー］ などの表示を「アイコン」と呼び、各種の機能が割り当てられています。カーソルでアイコンを選択し、機能を実行します。

①方向キーでカーソル（ ）を移動させ、実行する機能のアイコンに重ねる。
②ヘルプメッセージを確認し、Ⅰボタンを押す。選択したアイコンの機能が実行されます。



ご注意
・暗く表示されているアイコンは現在実行できないことを表します。

《バインダー、ファイルの選択》
「バインダー選択画面」「ファイル選択画面」でコピー、移動、削除を行うには、あらかじめ対象となるバインダーまたはファイルを選択しておきます。
①方向キーでカーソル（ ）を選択するバインダー名またはファイル名にあわせる。
②パッドのⅠボタンを押す。
バインダーまたはファイルが選択され、反転表示されます。
カーソルは１つ下のバインダー名またはファイル名の位置に移動します。
*選択したバインダーまたはファイルにカーソルを重ねてⅡボタンを押すと、選択を取り消せます。

メモ
・①、②の操作を繰り返して複数のバインダーまたはファイルを選択できます。

● 終了するには ～ ［EXIT］ アイコン～

［EXIT］アイコンを選択すると、ファイルメンテナンスを終了してメインメニューに戻ります。

アイコンの機能について

コピー、移動、削除の機能は、バインダーまたはファイルを選択していないと実行できません。バインダーまたはファイルを選択してから実行してください（☞ 16ページ）。

アイコン	機能
［初期化］	●バックアップメモリファイルを初期化する（☞ 13ページ）。
［コピー］	● ［本体］ と ［カード］ の間で、バインダーまたはファイルをコピー（複写）する。 *バインダーのコピーでは、バインダー内のファイルを順次確認しながらコピーします。 *ファイルのコピーでは、ファイルがあるバインダーと同名のバインダー内にコピーします。 コピー先に同名のバインダーがない場合、新たにバインダーを作成してコピーします。 *コピー先に同名のバインダーまたはファイルがあると、コピーしたバインダーまたはファイルに置き換えられてしまいます。このとき、コピーする前に確認のメッセージが表示されますので、よく確かめてから実行してください。 *コピー先の空き容量が足りないときは、コピーできません。コピー先の不要なバインダー、またはファイルを削除してから実行してください。
［移動］	● ［本体］ と ［カード］ の間で、バインダーまたはファイルを移動する。 *移動する元のバインダーまたはファイルは削除されます。機能終了前に確認のメッセージが表示されますので、よく確かめてから実行してください。 *バインダーの移動では、バインダー内のファイルを順次確認しながら移動します。 *ファイルの移動では、ファイルがあるバインダーと同名のバインダー内に移動します。移動先に同名のバインダーがない場合、新たにバインダーを作成して移動します。 *移動先に同名のバインダーまたはファイルがあると、移動したバインダーまたはファイルに置き換えられてしまいます。このとき、移動する前に確認のメッセージが表示されますので、よく確かめてから実行してください。 *移動先の空き容量が足りないときは、移動できません。移動先の不要なバインダーまたはファイルを削除してから実行してください。
［削除］	●選択したバインダーまたはファイルを削除する。 *削除したバインダーまたはファイルは復元できません。削除する前に確認のメッセージが表示されますので、よく確かめてから実行してください。 *バインダーの削除の場合、バインダー内のファイルを順次確認しながら削除します。

CanBeシリーズでDOSプロンプトを表示させるには

CanBeシリーズ(PC-9821Cb、Cx、Cf、Cb2、Cx2)の初期設定では電源ON時には自動的にWindowsが立ち上がり、Windowsを終了すると自動的に電源がOFFになるように設定されております。
電源をOFFにせず、DOSプロンプトを表示させるには次の操作が必要になります。

● 1. PC-FXGAを動作させる時のみDOSプロンプトを表示する場合

①[TAB]キーを押しながら、本体の電源スイッチを押す。
②98ランチが立ち上がるので、マウスでウィンドウ内の「終了」をクリックする。
③ランチメニューの「終了」を押し、マウスでウィンドウ内の「OK」をクリックする。
④MS-DOSメニューが表示されるので、[f・9]を押す。
⑤DOSプロンプトが表示される。

A:¥>

このようにして起動した場合、次回立ち上げ時、通常に立ち上げた場合は初期設定通りに立ち上がります。

● 2. 初期設定を変更する場合

(Windows終了後、電源をOFFにせず、DOSプロンプトが表示されるように設定する時)
①[HELP]キーを押しながら、本体の電源スイッチを押す。
(システムセットアップメニューが起動される)
②[↑]、[↓]キーを押して、反転表示を「動作環境の設定」に合わせて、[⏎] を押す。
③[↑]、[↓]キーを押して、反転表示を「起動モード」に合わせる。
④[←]、[→]キーを押して、反転表示を「テキスト起動モード」に合わせる。
⑤[↑]、[↓]キーを押して、反転表示を「終了」に合わせて、[⏎] を押す。
⑥[↑]、[↓]キーを押して、反転表示を「終了」に合わせて、[⏎] を押す。
⑦98ランチが立ち上がるので、マウスでウィンドウ内の「終了」をクリックする。
⑧ランチメニューの「終了」を押し、マウスでウィンドウ内の「OK」をクリックする。
⑨MS-DOSメニューが表示されるので、[f・9]を押す。
⑩DOSプロンプトが表示される。

A:¥>

このように設定しますと再立ち上げ時もこの状態が保持されます。
初期設定状態にするためには次のように操作してください。

①[HELP]キーを押しながら、本体の電源スイッチを押す。
(システムセットアップメニューが起動される)

②[↑]、[↓]キーを押して、反転表示を「動作環境の設定」に合わせて、[⏎] を押す。
③[↑]、[↓]キーを押して、反転表示を「起動モード」に合わせる。
④[←]、[→]キーを押して、反転表示を「グラフィック起動モード」に合わせる。
⑤[↑]、[↓]キーを押して、反転表示を「終了」に合わせて、[⏎] を押す。
⑥[↑]、[↓]キーを押して、反転表示を「終了」に合わせて、[⏎] を押す。
⑦初期設定に戻ります。

● 3. Windowsを起動しないでDOSプロンプトを表示する方法

以下の操作を行い「AUTOEXEC. BAT」ファイルを変更します。

①DOSプロンプトが表示されている状態で、SEDITを起動する。

A:¥>SEDIT

②AUTOEXEC. BATを選択し、[⏎] を押す。
③「WINA」と書いてある行の先頭に「REM␣」と挿入する。
④「MENU」と書いてある行の先頭に「REM␣」と挿入する。
⑤ファイルを保存し、SEDITを終了する。
⑥この状態で1または2の操作をした場合はWindowsを立ち上げずにDOSプロンプトを表示させることができます。

ご注意 ・SEDITの操作のしかたにつきましてはMS-DOSの取扱説明書をご覧ください。